

お盆の帰省シーズンを迎えるに際しての感染防止 対策に向けた知事メッセージ

新型コロナウイルス感染症については、都市部を中心に感染者が急増し、全国的に拡大傾向にあり、本県でも、7月以降、262人の感染者が確認されております。

夏休みやお盆の帰省シーズンを迎え、県外からの人の移動が活発になることが予想されます。高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクのある人への感染については、特に注意が必要です。

このような状況を踏まえ、お盆休みなどで帰省される場合には、体調管理をしっかりと行った上で来県し、感染防止策を徹底されるようお願いいたします。また、発熱等の症状がある場合には移動を控えていただくようお願いいたします。

特に、高齢者や基礎疾患のある方と会われる際には、十分注意していただくようお願いいたします。

また、離島においては医療提供体制が脆弱なため、一部の離島では、来島自粛を呼びかけているところであり、ホームページ等で確認のうえ、来島自粛への協力をお願いします。

県民の皆様におかれましても、外出や旅行にあたっては、「感染防止対策が徹底できていないなど、クラスター発生のおそれが高い施設」や「三つの密のある場」を避けるとともに、手指消毒やマスクの着用、人と人との距離の確保などの基本的な感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

全国的に、接待を伴う飲食店や会食の場において、感染が広がっているとの指摘がなされております。

このような場では、大人数での会食を控えるなど、特に注意をお願いします。